

ふたばこども園

園 便 り 2 月 号

令和4年2月1日発行

文 責 園 長 納 富 博 文

ふたばっ子



う め

※園日より「ふたばっ子」はホームページでもご覧いただけます。

令和3(2021)年度も あと2ヶ月となりました。

大寒が過ぎ、いくらか寒さが和らいできたように感じます。これから「三寒四温」の日を繰り返し、春の訪れを迎えることとなります。

今年度もコロナ禍で始まり、コロナ禍で終わる年度になりそうです。残すところ二月（ふたつき）となりましたが、子どもたちや保護者の皆様、そして先生たちがコロナに負けないで、元気で過ごして欲しいと願うばかりです。

学級閉鎖や登園自粛へのご協力に感謝

新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大により、本園でも、1月末日現在で園児2名が陽性者となりました。陽性者が出る都度、保健所や園医等にそれぞれの対応について、指示を受けています。

保健所や園医は、陽性者との接触期間等を参考に、オミクロン株の感染力の強さや10歳未満の子どもに多く感染者が出ていることなどから、用心のため、感染を広げないため、学級閉鎖をした方がよとの判断をされているようです。

現在のところ、学級閉鎖を1クラスで行っています。その他の陽性園児の学級は、園児が発症日の数日前からお休みしていたため、学級閉鎖の対象外となっています。

保護者様には大変ご迷惑やご心配をおかけして申し訳ありません。どうぞご理解とご協力をよろしくお願い致します。また、根拠のない噂話や差別的な発言、誹謗中傷等がないよう、よろしくお願い致します。

感染の急拡大を受け、登園を自粛されるご家庭も増えてきました。コロナ対策として本当にありがたい対応に感謝します。

新型コロナウイルス感染症の流行が早く収まりますように

人口が少ない佐賀県なのに、連日陽性者数が過去最高を更新し、ついに400人を超えてしまいました。人口比で考えると東京や大阪などの大都会より陽性者率は高く、本当に怖い状況です。佐賀県にも、やっと1月27日より「まん延防止等重点措置」が適用されるようになりましたが、すでに感染は市中に広がってしまっているようです。

今回のオミクロン株は20歳代以下の若年層にも感染してしまい、感染力も強いと言われています。市内の保育園やこども園、小中高校では休園や学級閉鎖等が相次いでいます。今は誰がかかっても、どこでクラスターが発生してもおかしくない状況です。

こうした状況を踏まえ、先週より子どもたちにマスクの着用をお願いしました。感染を防ぐためには、これまで通りの基本的な対策（3密を回避する・マスクの着用・手指消毒・検温など）をしっかりと行うしかないかと思えます。

また、学級閉鎖や休園など突然の対応を迫られる場合に備え、その対応基準を文書でお知らせしました。PCR検査は2～3日待たないとできないという状況の中、流行の拡大を最小に抑えるには、インフルエンザと同じように閉鎖が一番だと思います。もしもの場合は、子どもの健康と安全を一番に考えた対応をさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

コロナ禍での園行事のあり方について

年度末に向けて、「おたのしみ会」や「卒園式」などの園行事、保護者懇談会、進級に向けての説明会等を予定しています。しかし、コロナの流行拡大により、その実施をどうしたものかと苦慮しています。

今の状況では、人数制限（参観者数を予定の2名から1名に減らす）をして、学級毎に時間差で行うなどの工夫をして実施する方向で考えています。しかし、最悪の状況の場合は、「おたのしみ会」は無観客もしくは中止、懇談会や説明会は中止せざるを得ないこともあると思います。無観客や中止をする場合は、その代替策を別途考えたいと思います。

ただし、「卒園式」については、できるだけ実施する方向で、やり方等を考えていきたいと思っています。いずれにせよ、コロナを園に持ち込まないようにすることが大事なことです。保護者の皆様のご協力をお願いします。

また、今後の園の行事等は、「ウイズ・コロナ」を念頭に、コロナ禍でのやり方を工夫していく必要があるようです。子どもを真ん中に、子どもの安全と健康を大切に、実施の目的などを考え、コロナ禍でどうやれるかを試行錯誤していきたいと思っています。

園バス運休と送迎方法の変更について

新型コロナウイルス感染症の流行拡大や園バス運転手の陽性判明、今後の感染防止のため、密になりやすい園バスの運行を、当面2月いっぱい運休させていただきます。再開できるような状況になりましたら「コドモン」にてお知らせします。

また、お子様の送迎についても、3密回避のため、3歳以上児については門のところで送迎を行うようにしました。詳しい方法は、「コドモン」でお知らせしていますので、よろしくお願い致します。

親としては勉強もできて欲しい、運動もできたらいいなと思いがちだけど、自分で考え、自分の意志でやってみる、自分でやりたいことを自由に体験をたくさんすること、が何よりも力になること。子どもには自由に新しいことを学び続けて欲しいと思いました。自分の日頃の子どものとの関わりを見直しながら、これから精一杯子育てを楽しみたいと思いました。

私も「強制型しつけ」をしていました。これから気をつけて変えていきます。ありがとうございました。

自分の子どもはしょう害がある子どもです。小学校に上がる前に最低限みんなと一緒にすることをさせて少し強く「強制型しつけ」になっていたかも知れませんが、他の子どもたちに比べるとできないことが多くて少し不安でした。先生のお話を聞いて、一緒に考えることはやってみようと思います。

自分の子どもとの関わり方について考えることができました。子どもとの対話を大事にしていきたいと思いました。

今日は本当に素晴らしいお話を聞かせていただきありがとうございました。内田先生のお話を聴いて、自分が子育てで悩んでいたことがスーッと解決できた気がします。先生の本を是非読んでみたいと思います。

子どもを変えるのではなく、私が変わることが大切だと思いました。子どもを受け入れ、認め、3Hでしっかり伸ばしてあげたいです。卒園して、来年講演を聴けないのが残念です。

聴講の機会を作っていただきありがとうございました。内田先生のお話をされている姿を見て、「想像力=生きる力」をもって豊かに過ごしてこられているのが伝わり、説得力がありました。普段の子育てで、「これでいいよね」と思いながら、実践していることや心がけていることに、脳科学や研究データを根拠に説明があり、「これでいいんだ」と安心と自信を持つことができました。また、「もっとできることもあるのかな」「もっと子育てについて考えていきたいな」とも思いました。

仕事をしながらの育児で、日々時間に追われるように過ごして「強制的しつけ」になっていましたが、自分の心の持ち方次第だと考えさせられました。「遊ぶことは、絶対の自由と想像の世界」ということばに一番感動しました。今日はお話が聞けて大変嬉しかったです。

英語教育や家庭のしつけのスタイルなど、自分では考えて行動しているつもりですが、違う意見のご家庭とお話すると、途端に自身がなくなってしまうことが多々ありました。今日のお話を聴いて、改めて自分の家庭の方針にプライドを持つと思いました。

今日は貴重な講話をしていただき本当にありがとうございました。「スマホにこもりをさせないで」等、耳にいたい話がありましたが、それがなぜだめなのかが理解でき、とても良かったです。他の内容もこれからの子育てでとてもためになるような濃い内容でした。拝聴できて本当に良かったです。「3H(ほめる・はげます・ひろげる)」心に留めておきたいです。

大変貴重なお話を聴かせていただきありがとうございました。認知科学のお話がとても面白かったです。興味深い内容ばかりでした。

園長先生がいつも話されていた「子ども中心、自由遊び」の大切さが、今回の講演会を聴いて、全てつながりました。「星を空へ返す方法」のお話を聴いて、じ〜んと温かい気持ちになり、絵本とふれあう時間を親子一緒に増やしていきたいと思いました。また、ぜひ講演会を実施していただきたいです。